



接続詞：等位接続詞



接続詞：等位接続詞：基本：演習：andとbutとorとso

DIRECTION：以下の和文を例文（🐣）と注（📖）を参考にして英訳しなさい。和文はいずれも表題にある文法事項の基本をマスターしてさえいれば容易に英語へと直訳できるように書かれています（注：文の各成分が英語のS V O Cに直接対応するように書かれているため、日本語としては一部響きが不自然なものもあります）。

🐣 例文

He likes music, ^{アンド} and she likes sports.	彼は音楽が好きで、 そして 彼女はスポーツが好きだ。
He's rich, ^{オア} or at least he appears to be rich. <small>📖 appear to be <形容詞><形容詞>に見える；at least=少なくとも。</small>	彼は金持ちだ、 あるいは 少なくとも彼はそう見える。
It's an old car, ^{バット} but it's very reliable. <small>📖 reliable=頼りになる。</small>	それは古い車だ、 しかし それはとても頼りになる。
I'm feeling slightly unwell today, ^{ソウ} so can you come some other day? <small>📖 slightly=少し；具合が悪い=unwell。</small>	私は今日は少し具合が悪いのです、 だから いつか別の日に来てくれませんか？

- (1) 私は60歳で、そして私はとても幸せだ。

📖 文を接続（現在時制）。<数>歳=<数> years old；とても=very。

I

- (2) 私は夕食を逃した、そして（その結果）私は飢えている（=空腹で死にそうだ）。

📖 文を接続（前半は過去時制+単純相、後半は現在時制+進行相）。～を逃す=miss；夕食=supper；飢えに苦しむ=starve。

- (3) その橋は、ブダ（の町、Buda）とペスト（の町、Pest）をつないでいる。

📖 名詞句を接続（現在時制）。～をつなぐ=connect；橋=bridge。

The bridge

- (4) トムは一瞬立ち止まった、そして歩き続けた。

📖 動詞句を接続（過去時制）。一瞬立ち止まる=hesitate；歩き続ける=walk on。

- (5) 彼は来るかもしれない、あるいは彼は来ないかもしれない。

📖 文を接続（前半・後半共に助動詞を使用）。<動>するかもしれない=may <動>（推量の助動詞）。

- (6) 我々は協力しなければならない、さもなければ我々は失敗するであろう。

📖 前半の文で助動詞must（<動>しなければならない）を使用；後半の文で助動詞shall（<動>するであろう）を使用。協力する=pull together；失敗する=fail。

(7) トムは若い、しかし彼は有能だ。

☞ ^{カンペテント}有能だ=competent。

(8) 我々はトムを追いかけた、しかし彼は逃げた（≡追跡を逃れた、逃げおおせた）。

☞ 過去時制。～を追いかける=run after；逃げる=^{エスケイプ}escape。

(9) （その）風がより強く吹いていた（≡風が強くなってきていた）、だから私は行かないことに決めた。

☞ 過去時制；前半は進行相、後半は単純相。風=wind；吹く=^{ブロウ}blow；強く=hard；<動>しないことに決める=decide not to <動>。

(10) 私の膝が痛み出した、だから私は走るのを止めた。

☞ ひざ=^ニknee；痛む=hurt；<動>しだす=start <動>ing；<動>するのをやめる=stop <動>ing。

My knee

解答

- (1) I am 60 years old, and I am very happy.
- (2) I missed supper, and I am starving.
- (3) The bridge connects Buda and Pest.
- (4) Tom hesitated and walked on.
- (5) He may come, or he may not (come).
- (6) We must pull together, or we shall fail.
- (7) Tom is young, but he is competent.
- (8) We ran after Tom, but he escaped.
- (9) The wind was blowing harder, so I decided not to go.
- (10) My knee started hurting, so I stopped running.



接続詞：等位接続詞



接続詞：等位接続詞：基本：演習：forとyet

DIRECTION：以下の和文を例文（🐦）と注（📖）を参考にして英訳しなさい。和文はいずれも表題にある文法事項の基本をマスターしてさえいれば容易に英語へと直訳できるように書かれています（注：文の各成分が英語のS V O Cに直接対応するように書かれているため、日本語としては一部響きが不自然なものもあります）。

🐦 例文

He found it increasingly difficult to read, for his eyesight was beginning to fail.	彼はそれを読むのがますます困難に思った、 なぜなら 彼の視力が衰え始めていたので。
He tried hard, yet he could not succeed.	彼は一生懸命にやってみた、 しかしそれでも うまくいかなかった。

- (1) 私はトムに去るよう^さに言った、なぜなら私はとても疲れて^{つか}いたからだ。

📖 <人>に<動詞>する^{ように}言う=tell <人> to <動詞>; 去る=leave。

- (2) 私は学校にいかないつもりだ、なぜなら私は病気^いなので。

📖 前半で助動詞will (<動>するつもり)を使用。病気だ=ill。

- (3) 朝だ、(その)鳥(達)が鳴いているから。

📖 後半は現在時制・進行相。朝だ=It is morning。

It

- (4) 雨が降るだろう、(その)気圧計^{パラミタ}が下がっているから。

📖 後半は現在時制・進行相。気圧計=barometer; 下がる=fall。

It

- (5) トムは有罪判決を受けた犯罪者^{クリミナル}だった、それにもかかわらず多くの^{アドマイヤ}人々が彼を称賛した。

📖 有罪判決を受けた=convicted; 犯罪者=criminal; 称賛する=admire。

- (6) 太陽は輝^{シャイン}いていた、それでもとても寒かった。

📖 過去時制、前半は進行相、後半は単純相(形式主語itで書き出し)。輝く=shine; とても=quite。

解 答

- (1) I told Tom to leave, for I was very tired.
- (2) I will not go to school, for I am ill.
- (3) It is morning, for the birds are singing.
- (4) It will rain, for the barometer is falling.
- (5) Tom was a convicted criminal, yet many people admired him.
- (6) The sun was shining, yet it was quite cold.